２０１７年　１１　月８日
記　者　発　表　資　料
子　ど　も　生　活　部
子ども家庭支援センター　課長　田村
電　話　０４２－７２４－４４１９

～子どもの悩みを受け止める相談の場の充実を目指して～
小学校で虐待防止の出前講座を始めます

町田市では、潜在的な虐待の掘り起こしと将来的な虐待の未然防止を目的に、子どもの悩みを受け止める相談の場の充実に取り組んでおり、その取り組みの一つとして、11月から小学校で虐待防止の出前講座を始めます。

この取り組みは、近年の社会の虐待に対する関心高まりによる、全国的な児童虐待の相談件数の増加に伴い、町田市においても毎年過去最多を更新していますが、子ども自身からの相談件数は少なく、子どもからの相談経路の拡充が求められている事が主な背景としてあります。

■ 対象者
小学校 6 年生

■ 時間
1 時限（45 分間）

■ 実施校

実施日	地域	対象校	対象人数
11 月 29 日（水）	堺地域	小山小学校	148 人
12 月 21 日（木）	南地域	成瀬中央小学校	30 人
1 月 18 日（木）	忠生地域	図師小学校	106 人
2 月 16 日（金）	鶴川地域	鶴川第一小学校	131 人
2 月 20 日（火）	町田地域	町田第二小学校	53 人
		計	468 人

■ 講座内容
- 職員による寸劇等を通じ、児童虐待にはどのようなものがあるのか伝えます。
- 虐待を受けて困った時にはどのようにすればよいか皆で考えます。
- 将来どのような大人になりたいか皆で考えます。

※「困ったときは相談してね」のリーフレット、「まこちゃんダイヤルカード」などを使用します。

■ 期待される効果
- 短期的には子ども自身からの相談件数を増やし、潜在的な虐待相談の掘り起こしをします。
- 長期的には虐待知識の習得による将来的な虐待の未然防止が期待できます。

■ 今後の取り組み
- 次年度も今年度と同様な形式での実施を予定しています。
- 内容については、今年度の振り返りをふまえ検討します。